

懐風館高校 令和7年度第1回学校運営協議会 議事録

1 日 時 令和7年6月25日(水) 14:00～16:00

2 出席委員 6名

木村委員 松村委員 木下委員 阪本委員 桑野委員 仲谷委員

3 授業見学

3年生 美術探究

1年生 情報抽出 を出席委員全員で見学

4 協議事項

(1) 会長・副会長の選出

会 長：木村 雅則 氏

副会長：松村 章生 氏

(2) 令和6年度「学校評価」および令和7年度「学校経営計画」について

→ 承認された

5 報告及び協議記録 □・・・学校運営協議会委員 ▲・・・事務局

報告：今年度の学校の状況について（校長、生徒指導主事、進路指導主事、教頭）

▲学校経営計画：主な変更点は「基礎的な学習」から「発展的な学習」まで生徒のニーズに応じた学びを支援すること、および、生徒一人ひとりの課題に向き合った「生徒支援」に取り組むこと。

□支援が必要な生徒が増えているので、個別最適な学びをめざして生徒のニーズに応じた学びに取り組み、また、「生徒支援」を強調して取り組んでいくことは非常によい。

□生徒は自分から相談しにくいが先生から声を掛けられると相談できるので、授業で生徒と信頼関係を作ったうえで、様々なことを相談できる関係を作っていってほしい。

▲生徒指導：令和6年度は全校的な生徒指導体制により遅刻が大幅に減り、学校生活も落ち着いてきた様子が見られ、特に非行につながる行為を防ぐことができた。懲戒件数も遅刻関係以外は大幅に減少した。今年度は4・5月に変化が見られないので今後しっかり指導していく。

□遅刻に関する懲戒により効果はあったのか。

▲懲戒を受けた生徒は一定期間遅刻せずに来校できていたので、一定の効果がみられた。

▲進路指導：就職試験でグループディスカッションが課されることが増えている。また、

卒業生が大学のパンフレットに載ることが増えてきた。学生自治会に入ってオープンキャンパスを主催している例も聞いている。

協議：学校特色枠について

▲令和10年度以降の新入学者選抜において特色枠で選抜できるようになる。アドミッションポリシーを踏まえ、特に求める生徒像にかなうものを優先的に合格とするもの。生徒像などについてご意見あれば。

□「仲間とともに積極的に取り組む生徒」に関連してNICOプロの取組みをなんらか組み込むことができればいいのではないかな。

協議：学校力を高めるための取組みについて

□NICOプロの取組は期待できる。生徒の声を聞いて先生と一緒に学校を作っていくのがよい。中学校でも同じような取組をして学校が活性化した。ぜひ、学校づくりに生かしていったほしい。

□子供たちの意見をもっと聞いて、大人はきっかけを与えるだけでいいと思う。生徒を主役にすべき。そうすれば当事者意識をもって責任をもつようになってくるし、周りを巻き込む連鎖が起こる。失敗できる機会を与えることが大事。大学生に対しても同じような取組みをして感じた。

□専門コースで何か資格をとれないか。資格取得につながる取組みができればいいのではないかな。